

公益財団法人富山県労働福祉基金 2022 年度事業報告
(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

1. 経過報告

(1)評議員会・理事会・監査会

①第 66 回理事会（書面議決）

期 日 2022 年 4 月 1 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う評議員候補者 1 名選任の件

第 2 号議案 辞任に伴う理事候補者 1 名選任の件

第 3 号議案 辞任に伴う監事候補者 1 名選任の件

第 4 号議案 第 43 回評議員会の開催と議案の件

②第 43 回評議員会（書面議決）

期 日 2022 年 4 月 17 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う評議員 1 名選任の件

第 2 号議案 辞任に伴う理事 1 名選任の件

第 3 号議案 辞任に伴う監事 1 名選任の件

③2021 年度会計監査会

期 日 2022 年 5 月 17 日

監査内容 2021 年度決算書並びに事業運営状況について

監 査 人 飛世 隆一監事、山道 明子監事

2021 年度会計監査報告書

④第 67 回理事会

期 日 2022 年 6 月 3 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 2021 年度事業報告の内容報告の件

第 2 号議案 2021 年度計算書類承認の件

2021 年度監査報告

第 3 号議案 辞任に伴う評議員候補者 1 名選任の件

第 4 号議案 辞任に伴う理事候補者 1 名選任の件

第 5 号議案 第 12 回定時評議員会開催及び議案の件

⑤第 12 回定時評議員会

期 日 2022 年 6 月 23 日

議 事 (1)報告事項 2021 年度事業報告

(2)決議事項

第 1 号議案 2021 年計算書類承認の件

2021 年度監査報告

第 2 号議案 辞任に伴う評議員 1 名選任の件

第 3 号議案 辞任に伴う理事 1 名選任の件

⑥第 68 回理事会

期 日 2022 年 6 月 23 日

- 議 事 (1)決議事項
- 第 1 号議案 副理事長（業務執行理事）1 名、専務理事（業務執行理事）選定の件
- 第 2 号議案 夏季プール利用補助券の取扱い承認の件

⑦第 69 回理事会

- 期 日 2022 年 10 月 21 日
- 議 事 (1)報告事項 2022 年度上期事業報告
- (2)決議事項
- 第 1 号議案 保養施設利用補助券金額変更の件
- 第 2 号議案 インボイス制度の取扱いについて
- 第 3 号議案 第 44 回評議員会の開催と議案の件

⑧第 44 回評議員会

- 期 日 2022 年 10 月 24 日
- 議 事 (1)報告事項 2022 年度上期事業報告
- インボイス制度の取扱いについて
- (2)決議事項
- 第 1 号議案 保養施設利用補助券金額変更の件

⑨第 70 回理事会

- 期 日 2023 年 3 月 14 日
- 議 事 (1)報告事項 2022 年度（2023 年 2 月末）事業概況報告
- (2)決議事項
- 第 1 号議案 富山県勤労者生活安定資金融資制度「出産・子育て資金」並びに「離職者生活安定資金」の保証料助成の期間延長に関する件
- 第 2 号議案 2023 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)に関する件
- 第 3 号議案 2023 年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 第 4 号議案 2023 年度資金運用に係る年次運用方針に関する件
- 第 5 号議案 第 45 回評議員会の開催と議案の件

⑩第 45 回評議員会

- 期 日 2023 年 3 月 27 日
- 議 事 (1)報告事項 2022 年度（2023 年 2 月末）事業概況報告
- (2)決議事項
- 第 1 号議案 2023 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)に関する件
- 第 2 号議案 2023 年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件

(2)広報活動

ホームページにより事業内容を随時更新し、中小企業勤労者、未組織勤労者を含めた家族の方々の利用促進を図ってきました。また、富山県（「労働とやま」での掲載）、富山・高岡市勤労者福祉サービスセンター（各情報誌等への掲載）、連合富山及び福祉事業団体の協力を得て、広く県内勤労者への広報を実施してきました。

(3)契約状況

保養施設利用契約・魚津ミラージュランドプール・リフト券利用契約を締結しました。

2. 付加給付事業の概要

(1) 保養施設の利用補助事業

勤労者の福祉向上と就労支援事業として保養施設利用補助事業は、10カ所と契約をしました。金額は年1人1回@800円（前年@600円）を助成しました。

ただし、コロナ禍で利用者が低迷していることから、10月理事会及び評議員会で承認され、11月から1人@2,000円の補助に変更し、チラシやホームページ等において利用促進を図りました。特に12月、2月、3月は利用者が増加しました。

＜保養施設利用内訳＞

	今年度	前年度	対前年増減
ゆ〜とりあ越中	730名	891名	-161名
グリーンビュー立山	204名	97名	107名
呉羽ハイツ	185名	54名	131名
磯はなび	182名	83名	99名
とやま自遊館	65名	0名	65名
立山グリーンパーク吉峰	5名	8名	-3名
金太郎温泉	58名	36名	22名
ひみのはな	144名	89名	55名
つるぎ恋月	21名	10名	11名
IOX-ヴァルト	14名	0名	14名
いこいの村磯波風	1名	3名	-3名
合 計	1,608名	1,271名	337名

＜保養施設利用報告＞

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	1,608名	1,271名	337名
助成金額@600	円	762,600円	-762,600円
助成金額@800	484,000円	円	484,000円
助成金額@2,000	2,006,000円	円	2,006,000円
助成金額合計	2,490,000円	762,600円	1,727,400円
補助金額	@800円→@2,000円	@600円	

(2) 夏季「太閤山ランドプール」、「魚津ミラージュランドプール」事業

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、「太閤山ランドプール」は今年度も三密を避けるために、補助券利用の中止の申し出により、3年連続で助成が出来ませんでした。しかし、「魚津ミラージュランドプール」につきましては、助成事業の要請を受け、助成することができました。利用者負担は一般（高校生以上）430円、幼児・小学生・中学生は利用券で無料としました。まだまだコロナ禍以前の利用には達しませんでした。2年間助成が出来なかったため、2019年度との比較です。

＜「魚津ミラージュランドプール」利用状況＞

利用期間	2022年7月17日～2022年8月30日				
補助内訳		助成額	利用者数	助成金額	(2019年度)
	一般	430円	298名	128,140円	703名
	小中学生	260円	144名	37,440円	375名

	幼 児	80 円	40 名	3,200 円	92 名
			482 名	168,780 円	1,170 名
配布枚数	5,000 枚				
利用者数	482 名	(2019 年度 1,170 名)		増減	-688 名
助成金額	168,780 円	(2019 年度 338,740 円)		増減	-169,960 円

<夏季プール利用報告>

	今年度利用	2019 年度利用	増減
利用者合計	482 名	1,170 名	-688 名
助成額合計	168,780 円	338,740 円	-169,960 円

(3) 信用保証料給付事業

子育て支援事業として富山県と労働金庫での協調融資による「出産・子育て資金」の保証料助成と富山県勤労者生活安定資金融資制度「離職者生活安定資金」融資並びに「新型コロナウイルス対策」融資について保証料助成事業を行いました。利用は減少しました。

・出産・子育て資金融資制度保証料助成利用内訳

	今年度	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	0 名	1 名	-1 名
助成額合計	0 円	7,920 円	-7,920 円

・離職者生活安定資金融資制度保証料助成利用内訳

	今年度	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	0 名	0 名	0 名
助成額合計	0 円	0 円	0 円

・新型コロナウイルス感染症対策融資制度保証料助成利用内訳

	今年度	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	2 名	3 名	-1 名
助成額合計	7,392 円	9,873 円	-2,481 円

<信用保証料給付事業利用報告>

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	2 名	4 名	-2 名
支払合計	7,392 円	17,793 円	-10,401 円

(4) スキー場リフト券の補助事業

地域社会の健全な発展と活性化に向けた事業や健康づくり・子育て支援事業として、スキー場リフト利用補助券 1 人年 1 回@600 円の助成を行いました。12 月は積雪が少なく利用は少なかったが、1 月は例年並みの利用がありました。

<スキー場リフト補助券利用状況報告>

- ・ 利用 期 間 2022 年 12 月 11 日～2023 年 2 月 28 日まで
- ・ 契 約 施 設 立山山麓スキー場（極楽坂・らいちょうバレー）
あわすのスキー場・IOX-AROSA スキー場・となみ夢の平スキー場
- ・ 発 行 枚 数 5,000 枚
- ・ 補 助 金 額 一人年 1 回@600 円の補助

<スキー場リフト補助券利用者内訳>

	今年度	前年度	増 減
極楽坂・らいちょうバレースキー場	644 名	651 名	-7 名
あわすのスキー場	419 名	258 名	161 名
I O X - A R O S A スキー場	517 名	612 名	-95 名
となみ夢の平スキー場	44 名	1 名	44 名
合 計	1,624 名	1,521 名	103 名
助成額合計	974,400 円	912,600 円	61,800 円

<スキー場リフト補助券利用報告>

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	1,624 名	1,521 名	103 名
助 成 金 額	974,400 円	912,600 円	61,800 円

(5) 文化施設利用補助事業

文化及び芸術の振興事業として8施設と契約しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い利用は少ない状況でしたが、3月は春休みとコロナ感染が落ち着いたこともあり、前年度から202名の増加になりました。

<文化施設利用者内訳>

2022年度 (8施設契約)	今年度	前年度	増 減	常設展示補助	
				大人	大人以外
富山県美術館	126 名	87 名	39 名	240 円	大学生 150 円
富山県水墨美術館	35 名	23 名	12 名	160 円	大学生 100 円
高志の国文学館	46 名	20 名	26 名	160 円	大学生 100 円
富山市郷土博物館	23 名	4 名	19 名	170 円	18歳以下無料
佐藤記念美術館	16 名	5 名	11 名	170 円	18歳以下無料
富山市民俗民芸村	28 名	21 名	7 名	420 円	18歳以下無料
富山市科学博物館	195 名	104 名	91 名	420 円	18歳以下無料
高岡万葉歴史館	12 名	15 名	-3 名	240 円	18歳以下無料
合 計	481 名	279 名	202 名		

<文化施設利用報告>

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	481 名	279 名	202 名
助 成 金 額	146,370 円	85,390 円	60,980 円

以上

公益財団法人富山県労働福祉基金

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,203,146	3,686,941	-483,795
未収収益	14,865	16,821	-1,956
流動資産合計	3,218,011	3,703,762	-485,751
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	202,105,974	202,266,863	-160,889
現金預金	45,051,526	44,890,637	160,889
基本財産合計	247,157,500	247,157,500	—
(2) 補助金			
運用目的積立資産	53,186,000	53,186,000	—
特定資産合計	53,186,000	53,186,000	—
固定資産合計	300,343,500	300,343,500	—
資産合計	303,561,511	304,047,262	-485,751
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	484,950	114,220	370,730
流動負債合計	484,950	114,220	370,730
負債合計	484,950	114,220	370,730
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	303,076,561	303,933,042	-856,481
(うち基本財産への充当額)	(247,157,500)	(247,157,500)	(—)
(うち特定資産への充当額)	(53,186,000)	(53,186,000)	(—)
正味財産合計	303,076,561	303,933,042	-856,481
負債及び正味財産合計	303,561,511	304,047,262	-485,751

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

[単位:円]

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	666,886	671,767	-4,881
基本財産受取利息	666,886	671,767	-4,881
特定資産運用益	1,066,961	1,596,809	-529,848
特定資産受取配当金	1,066,961	1,596,809	-529,848
受取補助金等	4,626,500	4,626,500	-
受取富山県補助金	1,615,000	1,615,000	-
受取富山県市町村管理組合補助金	589,000	589,000	-
受取労働福祉団体助成金	2,422,500	2,422,500	-
雑収益	43	26	17
受取利息	43	26	17
経常収益計	6,360,390	6,895,102	-534,712
(2) 経常費用			
事業費	6,286,662	3,726,523	2,560,139
業務委託料	1,686,000	1,686,000	-
印刷費製本費	177,320	191,840	-14,520
通信費運搬費	43,800	29,400	14,400
支払手数料	19,500	17,800	1,700
広告宣伝費	573,100	23,100	550,000
支払助成金	3,786,942	1,778,383	2,008,559
管理費	930,209	972,387	-42,178
業務委託料	714,000	714,000	-
会議費	92,233	103,950	-11,717
印刷費製本費	19,250	0	19,250
通信費運搬費	934	963	-29
支払手数料	700	1,490	-790
顧問料	66,000	66,000	-
雑費	37,092	85,984	-48,892
経常費用計	7,216,871	4,698,910	2,517,961
評価損益等調整前当期経常増減額	-856,481	2,196,192	-3,052,673
当期経常増減額	-856,481	2,196,192	-3,052,673
一般正味財産期首残高	303,933,042	301,736,850	2,196,192
一般正味財産期末残高	303,076,561	303,933,042	-856,481
II 正味財産期末残高	303,076,561	303,933,042	-856,481

正味財産増減計算書内訳表
令和4年(2022年)4月1日から令和5年(2023年)3月31日まで

[単位:円]

科目	公益目的事業会計							法人会計	内部取引等消去	合計
	保養施設利用補助事業	プール利用補助事業	スキー場リフト利用補助事業	信用保証料給付事業	美術館鑑賞券補助事業	共通	小計			
I一般正味財産増減の部										
I.経常増減の部										
(1)経常収益										
基本財産運用益						666,886	666,886			666,886
基本財産受取利息						666,886	666,886			666,886
特定資産運用益						1,066,961	1,066,961			1,066,961
特定資産受取配当金						1,066,961	1,066,961			1,066,961
受取補助金等						3,696,291	3,696,291	930,209		4,626,500
受取富山県補助金						1,615,000	1,615,000			1,615,000
受取富山県市町村会館管理組合補助金						589,000	589,000			589,000
受取労働事業団体助成金						1,492,291	1,492,291	930,209		2,422,500
雑収益						43	43			43
受取利息						43	43			43
経常収益計						5,430,181	5,430,181	930,209		6,360,390
(2)経常費用										
事業費	2,552,100	208,680	1,013,820	7,392	201,270	2,303,400	6,286,662			6,286,662
業務委託料						1,686,000	1,686,000			1,686,000
印刷製本費	48,400	39,600	37,620		51,700		177,320			177,320
通信運搬費						43,800	43,800			43,800
支払手数料	13,700	300	1,800		3,200	500	19,500			19,500
広告宣伝費						573,100	573,100			573,100
支払助成金	2,490,000	168,780	974,400	7,392	146,370		3,786,942			3,786,942
管理費								930,209		930,209
業務委託料								714,000		714,000
会議費								92,233		92,233
印刷製本費								19,250		19,250
通信運搬費								934		934
支払手数料								700		700
顧問料								66,000		66,000
雑費								37,092		37,092
経常費用計	2,552,100	208,680	1,013,820	7,392	201,270	2,303,400	6,286,662	930,209		7,216,871
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,552,100	-208,680	-1,013,820	-7,392	-201,270	3,126,781	-856,481	0		-856,481
当期経常増減額	-2,552,100	-208,680	-1,013,820	-7,392	-201,270	3,126,781	-856,481	0		-856,481
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	-2,552,100	-208,680	-1,013,820	-7,392	-201,270	3,126,781	-856,481	0		-856,481
一般正味財産期首残高										303,933,042
一般正味財産期末残高										303,076,561
II 正味財産期末残高										303,076,561

(注)貸借対照表を公益目的事業会計及び法人会計ごとに区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高、及び正味財産期末残高は合計欄のみ記載している。

正味財産増減計算書内訳表
令和4年(2022年)4月1日から令和5年(2023年)3月31日まで

[単位:円]

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	666,886			666,886
基本財産受取利息	666,886			666,886
特定資産運用益	1,066,961			1,066,961
特定資産受取配当金	1,066,961			1,066,961
受取補助金等	3,696,291	930,209		4,626,500
受取富山県補助金	1,615,000			1,615,000
受取富山県市町村会館管理組合補助金	589,000			589,000
受取労働事業団体助成金	1,492,291	930,209		2,422,500
雑収益	43			43
受取利息	43			43
経常収益計	5,430,181	930,209		6,360,390
(2)経常費用				
事業費	6,286,662			6,286,662
業務委託料	1,686,000			1,686,000
印刷製本費	177,320			177,320
通信運搬費	43,800			43,800
支払手数料	19,500			19,500
広告宣伝費	573,100			573,100
支払助成金	3,786,942			3,786,942
保養施設利用補助	2,490,000			2,490,000
プール利用補助	168,780			168,780
スキー場リフト補助	974,400			974,400
信用保証料給付	7,392			7,392
美術鑑賞券補助	146,370			146,370
管理費		930,209		930,209
業務委託料		714,000		714,000
会議費		92,233		92,233
印刷製本費		19,250		19,250
通信運搬費		934		934
支払手数料		700		700
顧問料		66,000		66,000
雑費		37,092		37,092
経常費用計	6,286,662	930,209		7,216,871
評価損益等調整前当期経常増減額	-856,481	0		-856,481
当期経常増減額	-856,481	0		-856,481
他会計振替前当期一般正味財産増減額				0
他会計振替額				0
当期一般正味財産増減額	-856,481	0		-856,481
一般正味財産期首残高				303,933,042
一般正味財産期末残高				303,076,561
II 正味財産期末残高				303,076,561

(注)貸借対照表を公益目的事業会計及び法人会計ごとに区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び正味財産期末残高は合計欄のみ記載している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

[単位:円]

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金				
投資有価証券	202,266,863	92,476	253,365	202,105,974
現金預金	44,890,637	160,889		45,051,526
小 計	247,157,500	253,365	253,365	247,157,500
特定資産				
運用目的積立資産	53,186,000			53,186,000
小 計	53,186,000			53,186,000
合 計	300,343,500	253,365	253,365	300,343,500

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

[単位:円]

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	202,105,974	—	(202,105,974)	—
現金預金	45,051,526	—	(45,051,526)	—
小 計	247,157,500	—	(247,157,500)	—
特定資産				
運用目的積立資産	53,186,000	—	(53,186,000)	—
小 計	53,186,000	—	(53,186,000)	—
合 計	300,343,500	—	(300,343,500)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

[単位:円]

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
大阪府公募公債第16回	103,675,519	95,300,000	-8,375,519
福岡北九州高速道路債券第157回	98,430,455	87,030,000	-11,400,455
合 計	202,105,974	182,330,000	-19,775,974

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、前期末残高の増減額及び残高は、次のとおりである。

[単位:円]

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
富山県労働福祉基金事業補助金	富山県	—	1,615,000	1,615,000	—	
富山県労働福祉基金事業補助金	富山県市町村会館管理組合	—	589,000	589,000	—	
助成金						
富山県労働福祉基金事業支払助成金	労働福祉事業団体	—	2,422,500	2,422,500	—	
合 計		—	4,626,500	4,626,500	—	

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表に対する注記に記載してしているため、記載を省略している。

財 産 目 録

2023年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	普通預金	北陸労働金庫富山支店	運転資金として	3,203,146
	未収収益	北陸労金・三菱UFJモルガン・スタンレ	定期預金・有価証券利息計上	14,865
流動資産合計				3,218,011
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	大阪府公募公債第16回 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の 財源として使用している	103,675,519
	投資有価証券	福岡北九州高速道路債券第157回 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の 財源として使用している	98,430,455
	定期預金	北陸労働金庫富山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の 財源として使用している	36,565,500
	普通預金	北陸労働金庫富山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の 財源として使用している	8,486,026
特定資産	運用目的積立資産	北陸労働金庫富山支店出資金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の 財源として使用している	53,186,000
固定資産合計				300,343,500
資産合計				303,561,511
(流動負債)	未払金	支払助成金	保養施設利用補助事業・美術館鑑賞券補助事業 3月分利用分	484,950
流動負債合計				484,950
負債合計				484,950
正味財産				303,076,561

監査報告書

2023年5月17日

公益財団法人富山県労働福祉基金

理事長 浜守 秀樹 様

監事

堀口 正



監事

山道 明子



私たち監事は、当法人の2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度に係る事業報告及びその附属明細書の監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項（同法第197条において準用する第99条の第1項）の規定に基づき監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当法人の財産及び損益の状況等すべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上